

強者の戦略

【暑くなってきました。涼しい部屋でも気持ちは熱くがんばりましょう！】

こんにちは！世界史担当、北林でございます。いよいよ夏の勉強法などを考える時期になってきました。今年も汗かいて教壇に立ちますが、やっぱり夏はやせてもまた戻るんだろうな、なんて考えながら夏を迎えます。そんな私のことはさておき、1日1日有効に時間を使ってくださいね。

で、一つ案内を。研伸館では、夏前の受験生応援企画ということで「プレサマーフェスタ 2016」が開催されます (<http://www.kenshinkan.net/event/Pre-Summer/>)。

「どうせ夏期講習前の予備校のイベントでしょ？」って軽く考えている人も多いと思いますが、研伸館のイベントは内容充実の授業をしっかりとやります。いいかえると「おいしい」講座が多いんですね。私の世界史は「高3イスラーム史特講」ということで約4時間でイスラーム関連の歴史を一気にマスターしていこうという講座です。長丁場ですね、しんどいですね、でもおいしいんです。得点源にちゃんと変えていきたいですね。

では毎度おなじみの入試問題へのチャレンジです。せっかくなのでイスラームの問題をやってみましょう。

問題 京都大学 2016 年。

西暦8世紀半ば、非アラブ人ムスリムを主要な支持者としてアッバース朝が成立したことを契機に、イスラーム社会の担い手はますます多様化していった。なかでも9世紀以降、イスラーム教・イスラーム文化を受容した中央アジアのトルコ系の人々は、そののち近代に至るまでイスラーム世界において大きな役割を果たすようになる。この「トルコ系の人々のイスラーム化」の過程について、特に9世紀から12世紀に至る時期の様相を、以下の二つのキーワードを両方とも用いて300字以内で説明せよ。解答は所定の解答欄に記入せよ。句読点も字数に含めよ。

マムルーク

カラハン朝

ここ数年、新聞の解答速報を作らせていただいておりますが、その際に私たちが解答した問題です。イスラームの用語はみなさんが頑張って覚えていると思うんですが、こう問われたらどうでしょうか。

300字の解答をいきなり作るの難しいですが、文章を作る前段階として「構想メモ」をつくってみてください。では皆さんの挑戦をお待ちしております。